

その他の Scheme

移流方程式

$$u_t + c u_x = 0$$

を解くための解法を 2 つ紹介する。

1 Lax–Friedrichs Scheme

最初の Scheme は u_t の近似 $(u_j^{n+1} - u_j^n)/\Delta t$ において u_j^n の代わりに両隣の平均 $(u_{j+1}^n + u_{j-1}^n)/2$ を用い, u_x は中心差分で近似する方法である。すなわち

$$\frac{u_j^{n+1} - \frac{1}{2}(u_{j+1}^n + u_{j-1}^n)}{\Delta t} + c \frac{u_{j+1}^n - u_{j-1}^n}{2\Delta x} = 0$$

である。これを書き直して

$$\begin{aligned} u_j^{n+1} &= \frac{1}{2}(u_{j+1}^n + u_{j-1}^n) - \frac{\rho}{2}(u_{j+1}^n - u_{j-1}^n) \\ &= \frac{1}{2}(1 - \rho)u_{j+1}^n + \frac{1}{2}(1 + \rho)u_{j-1}^n \end{aligned} \quad (1)$$

を得る。ここで $\rho = c\Delta t/\Delta x$ である。この解法は Lax–Friedrichs Scheme と呼ばれている。

2 Box Scheme

次に示すのは, u_t の近似を $x = j\Delta x$ と $x = (j+1)\Delta x$ で平均化し, u_x の近似を $t = n\Delta t$ と $t = (n+1)\Delta t$ で平均化したものである。すなわち

$$\frac{1}{2} \left(\frac{u_j^{n+1} - u_j^n}{\Delta t} + \frac{u_{j+1}^{n+1} - u_{j+1}^n}{\Delta t} \right) + \frac{c}{2} \left(\frac{u_{j+1}^n - u_j^n}{\Delta x} + \frac{u_{j+1}^{n+1} - u_j^{n+1}}{\Delta x} \right) = 0$$

である。この式は次のように書き替えられる:

$$u_{j+1}^{n+1} = u_j^n + \frac{1-\rho}{1+\rho}(u_{j+1}^n - u_j^{n+1}) \quad (2)$$

この解法は Box Scheme と呼ばれている。この解法は右辺に u_j^{n+1} が入っているので, 一見, 陰解法に見えるが, 初期条件 $u(x, 0)$ の他に境界条件 $u(0, t)$ が与えられていれば陽解法として次の時間ステップ $t = (n+1)\Delta t$ での値が求まる。

次にこの解法の安定性解析を行うためいつもの様に $u_j^n = g \exp(ij\xi\Delta x)$ と置く。そうすると $u_j^{n+1} = g u_j^n$, $u_{j\pm 1}^n = u_j^n \exp(\pm i\xi\Delta x)$ であるから

$$g = \frac{1 + \frac{1-\rho}{1+\rho} \exp(i\xi\Delta x)}{\left(1 + \frac{1-\rho}{1+\rho} \exp(-i\xi\Delta x)\right) \exp(i\xi\Delta x)} \quad (3)$$

を得る。これより

$$\begin{aligned}
 |g| &= \frac{\left| 1 + \frac{1-\rho}{1+\rho} \exp(i\xi \Delta x) \right|}{\left| 1 + \frac{1-\rho}{1+\rho} \exp(-i\xi \Delta x) \right| |\exp(i\xi \Delta x)|} \\
 &= \frac{\left| 1 + \frac{1-\rho}{1+\rho} \exp(i\xi \Delta x) \right|}{\left| 1 + \frac{1-\rho}{1+\rho} \exp(-i\xi \Delta x) \right|} \\
 &= 1
 \end{aligned} \tag{4}$$

が直ちに得られる。すなわち Box Scheme は無条件に安定である。

数値例 次の方程式を2つの方法で解く。どちらの方法も $\Delta x = 0.1, \Delta t = 0.05$ とする。

$$\begin{aligned}
 u_t + u_x &= 0, \quad t > 0, \quad x \geq 0, \\
 u(0, t) &= 0, \\
 u(x, 0) &= \begin{cases} \sin \pi x & 0 \leq x \leq 1, \\ 0 & \text{else} \end{cases}
 \end{aligned}$$

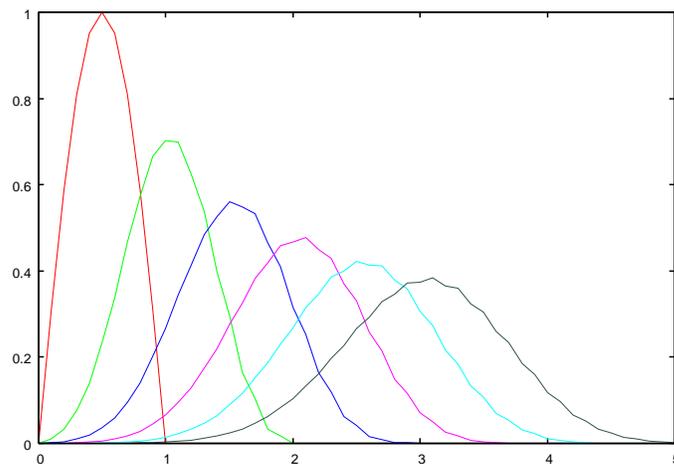


図 1. Lax-Friedrichs scheme による数値解 (左から右へ $t = 0, 0.5, 1.0, 1.5, 2.0, 2.5$)

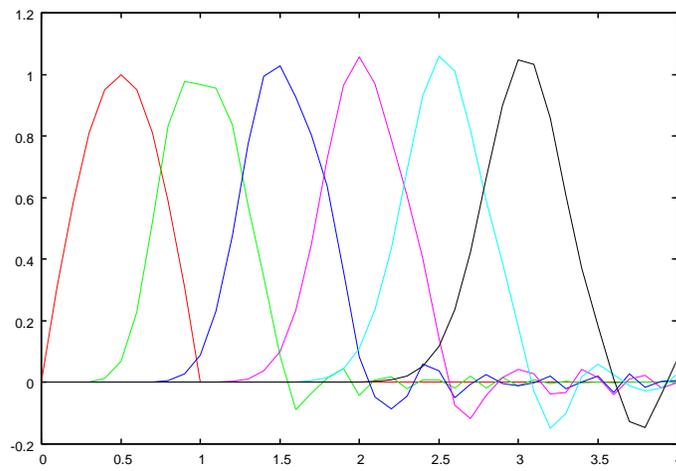


図 2. Box scheme による数値解 (左から右へ $t = 0, 0.5, 1.0, 1.5, 2.0, 2.5$)

問題 1 Lax–Friedrichs Scheme は $|\rho| \leq 1$ のとき安定になることを示せ。